

図書館においてある本の中から  
おすすめの本をピックアップ。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

海よ、永遠に

愛葉 常一 著



を様の町一  
書の後タ  
被災した  
大直にメン  
大震化キメ  
甚災変ド  
で震変ド  
震陸らが  
大三かが  
日本ここ  
東日その  
受けたそ  
子、人々  
を交えて

町立 鷹巣図書館  
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館  
TEL0996-88-6500

おもかげ復元師の震災絵日記

笹原 留似子 著



勇生きる  
き優きス  
悲しみを  
復元して  
被災された  
トリーが、  
この絵日  
なかに  
記のな  
に詰まっ  
ています。

Pick Up publication

長島 文芸

Nagashima Bungai  
ながしまぶんげい

明神俳句会

灘青く岬に迫り曼珠沙華  
名月や母の手練の箕に祀る  
窓開けてゆつくり走る稲の秋  
良く笑い良く寝る母や敬老日  
名月の浮き世のすべて照らしけり  
大漁旗掲げて閉校運動会  
凜ちゃんの跳び縄まわる天高し  
曼珠沙華老婆二人の散歩道  
グランドの今が青春敬老日  
月明かり波の穂静め灘渡る  
夕暮れやなぜか侘しい饅虫

淵脇 護  
二階堂妙子  
迫口 君代  
大堂 早苗  
竹内 功  
中橋 藤七  
山寄加代子  
大堂 正弘  
筑前 初市  
関 佳代美  
二階堂恵子

長島短歌会

留守居にて所在なげなる猫共と戯れてをり霰降る  
日に  
大太鼓を足曲げ支へ抱き叩く幼の演奏力こもれり  
唐諸のコンテナを運び呉るる息子を自ずと頼る親  
となりたり  
秋茄子を挽がんとくれば大根の芽吹きし双葉朝露  
光る  
雨だれの音を聞きつつ床に就く夜すがら雨のリス  
ム崩れず

岩下 房代  
櫻平 頼子  
米尾 和子  
坂之下典子  
中山タマエ

一般作品

足癒へて久びさに来し温泉に漁火見つ湯に浸り  
をり 浜田美代子  
廊下走る曾孫の足音響くさへわが生甲斐となりて  
秋逝く 浜畑 松枝  
霜降りぬ畑に生り継ぐミニトマト追肥施しいとほ  
しみをり 林 ヒロ  
海鳴りの絶へたる午後後に建築の釘打つ音は渚に聞  
こゆ 本田 幸子  
老犬は寂しかりしかわが留守に小屋の柱を噛みし  
跡あり 松元 睦子  
わが友ら留守に來たらし柿蜜柑左右に置きて仏壇  
に供ふ 吉田 映子  
夕陰る畑に玉葱三百本忙しく植へて心安らぐ  
市尾 操  
娘と孫子三日の東京見物にスカイツリーなどまだ  
まだ足らねど 岩下 ち江

「短歌」

世の中は時期待つ事よ車なの人変るなら世も変る  
のよ 町田 末則  
車椅子押す手に重ねる妻の掌の温もり増して朝の  
散歩道 天地 雪舞  
花を選ぶ暫しの間雨降るを花は喜ぶと花屋は言い  
ぬ 中仮屋辰子  
今或るは偉大なる愛御加護故とや唯十字切る  
宗方 正喜

「俳句」